OBだより

京外文・能楽部OB会発行
第2号

♡近藤真幸(S.47年卒業)♡

春眠不覚暁と思しますが本当に気持ちの良い季節になりました。毎日仕事に追われる身の我々にとっては、季節の移り変りをゆっくり楽しんでいる余裕はありません。従ってここ数年来能楽を見に行く暇も全来ませんでした。しかし最近あるきっかけで大阪の毎日会館で行われた片山博太郎先生の、「船弁慶」を見る機会を得、前はずませながら行ってみました。すると番組表の地謡欄に橋本儀道先生の名前が載っているではないですか。行く前にはある程度予想し、期待はしていたのですが、やはり現実のものになると嬉しさと懐かしさの余り思わず楽屋迄裏んで行きました。あまり突然なので先生もびっくりされていたようですが、相変らずえ気そうなお姿を拝見し、ほっとし教えました。又楽屋の控室には他にも顔見知りの先生方が沢山おられ、思わずその瞬間学生時代に逆戻りしたような錯角に陥りました。楽屋の緊張した雰囲気や見所の雰囲気等懐かしいものばかりでした。舞台も片山先生の迫切れの良い演技を見せて頂き充分すぎる程満足して帰りました。思えば私の学生時代は能楽ばかりやっており、勉強等は殆んどしませんでした。しかし、後悔するどころか青春のエネルギーをすべてぶつけ精一杯やり抜いたという事で今の自分に大きな自信と心の支えになっております。そんな意味からも今後、京外大能楽部のより一層の発展を祈ると共に生来る限りの支援もして行きたいと思う次第です。卒業して丸六年、幸一人、土ヶ日の長せ一人の父親となって増々頑張っております。



♡大滝陽子(S.51年卒業)♡

OBについて思うことを、私の好きなコンパを中心に徒然なるままに書いてみました。

現役の頃は……

会ある毎に出した招待状に返事も返ってこない時とてもさみしく不安でした。だから余計に、打てば響くのごとく返ってくるハガキはそんな気持ちを楽づてくれましたし四年間のうちに、一度でもお目にかかれたものです。先輩にはとても心暖い思いがまして、毎回(全)参加して下さる先輩方には感謝しています。

暗中模索で活動に、ただがむしゃらに走りまわっていると、大げさにいって、今年はなんて大変な年なんだと思うこともあります。そんな時、OBの方にお目にかかっていると、かつて同じ事をなさっておられるのだという励みにもなり、今の私達だけのうづではないのだと、もっと大変な時をのりこえて守ってこられたのだと。

なんといっても一番楽しみだったのがこのうづの昔の裏話を聞けることです。私が一年の時、交換コンパも盛大でした。とこうが年々現役本位になり(だった今気がついたのですが)それがどうも私達が執行だった時からのような気がします。初らずしもの内に、私も又、先輩方を天井人のように緊張の目で見ていたのではないでしょうか。そこが低参加率にナシでも原因していたと思います。おめび致します。でも他にも原因があるように思います。このことについて御意見をお聞かせ下さい。今後の現役にも何かのたしになると思います。

OBになって……

すでに二年がすぎました。くというう、うっとうしさはあれば、すべてをOB会長や、させっきりで、私は無責任になってはOB交換コンパに幾度が少ないことは、別の意味のさみしさがあります。

今はまだ、現役の中にも同じ釜の飯を喰った(?)人が居られるからいいものの、もう少しでそうではなくなります。となると以前、お目にかかった先輩方とお話がしたいという気になってきます。会の前はいつも聞くのです。「今回、OBは何人出席されるの」と。おいと聞くと出席する気倍増です。

まだ現役の頃に感じたさみしさや、うれしさは忘れられないでいます。それを忘れないためにもなるべく年に一度の名席だけでも続けていきたいと思っています。

これも、「今はそう思っている」とつけ加えたら、叱られるかしら……。

遊び人の多ですからこうなのですから、たいていの方は、仕事を持ち、家庭に入り、不可能な事があいと思います。でも新入生OB交換コンパ、又は外大能の時に位は、なんでもいいんです。一年いただければ、名席するOBの人数も楽しいでしょうし、それでもりっぱに交流になっていくのではないでしょうか。

音信不通になるというのは、現役の頃の気持を忘れているからだと思うのです。返事をもらった時のあの喜びを、もう一度思いだしてみて下さい。

そして……

私は今こうして書いているうちに、顔面蒼白になっているんです。私が一年の時、交換コンパも盛大でした。とこうが年々現役本位になり(だった今気がついたのですが)それがどうも私達が執行だった時からのような気がします。初らずしもの内に、私も又、先輩方を天井人のように緊張の目で見ていたのではないでしょうか。そこが低参加率にナシでも原因していたと思います。おめび致します。でも他にも原因があるように思います。このことについて御意見をお聞かせ下さい。今後の現役にも何かのたしになると思います。

文字通り延延文になってしまいました。うづからの返信用ハガキはこんな風に締めくくりとなってはOB交換コンパに幾度が少

オーバー・又は無投函にならないよう気をつけまーしょう……。
ではヌ・コンパでよ目にかかりますように。

○小澤玲子(S.57年卒)○

大学を卒業してもう一年以上になります。本当に早いものです。うつづ活動をしていたのがつい昨日のような気もしますし、また遠い昔の思い出のような気もします。卒業して一年余りの間、社会に環境に、仕事に慣れるのが精一杯で、まして昨年の十月に職場をかわった私にとっては、バタバタと、あめただしく過ごしてきましたので、ゆっくりと学生時代を思い出す余裕もなかったように思います。先日私は、この原稿を依頼されて、今ようやく能のうつづ活動について懐かしく思い出しています。大学を出るまでは、大学に入学することもそこで四年間勉強する事も、能楽部で活動することも、さほどかめった事でもなく、いわば当り前に通い感覚さえ持っていましたが、いったん社会に出て、いろんな年代様々な人に出会ってみますと自分がいかに幸運であったかが本当によくわかります。職場における仲間の一人一人は、皆一見、外観はそれ程かわっているようには見えませんが、社会の中にあっては学生の中以上に各々の持っている世界がこれ程までに違うものか、と驚かずにはいられませんでした。

能に限らず何かの趣味をもっていて、心豊かに過すことは技術能力とは別の素晴しさがあるように思われました。これは表面には見えにくいものですがとても大切だろうという気がします。

私は今、会社の中では二年生になろうとしています。毎日が驚いたり失敗したり、反省したりの連続です。こんな未熟な社会人ではありますが、大学で能楽というものに出会い良き先生に指導して頂き、また、良き先輩、後輩、そして友達を持てた事に心から感謝するとともに、それを誇りに思じないよう努力していかなければと思っています。

現役より ○OBの皆様へ○

○大塚友彦(四回生)○

歌舞伎ブームに続く能楽ブームの兆しが最近感じられるが、どういうわけか名大学の能楽部員が年々減少してきているのは誠に遺憾である。我部もその例外ではなく、現在、四回生3名、三回生4名、二回生2名という構成で、十人数で活動している次第です。目下、新入生勧誘の時期でありますが、早朝から甘い言葉で若者を誘いこむことに専念しているのであります。必死の努力が通じたのか、第一日目のうつづ紹介で早くも六名の新入生が道場に訪れ、説明勧誘に四苦八苦。

目標二十名達成！三ヶ年計画で充実したサークルを目指し活動していくつもりです。今年度は異例の女性部長、「清美奈々子」さんです。皆様より御声援を賜る」ことを第一目的とし会あるごとに連れもって参ります。

今年度は「能を観る」ことを第一に考えており、まず第一に観客会員の増加ということであると考えております。能楽堂で能楽部のOBの方と個人的感激をはまたために会い、人と人とのつながりの素晴しさを感じるのです。我大学においては、OBの方々と現役との関係で諸問題が生じているようですが、この「能楽堂で逢いませう」の一言で片付くものです。

さて、最後にOB会への希望を書けとのことですが、我々現役にはOB会のことはよくわかりません。やはり無職の学生とは違い卒業されるとたいへん多忙な人生を送られていることと存じます。常々、我々現役に対して、深い御理解と御援助を頂いておりますOBの方々に、これ以上何も望むことなどありません。ただ、「能楽堂で逢いませう」へのより一層深い共鳴を望むところであります。とにかく現役がOBの方のお顔の見じょげないこともあり得ますが、どうか、能楽堂で教わかたまっている貴先学生を見かけましたらどうか、「めしは京外大能のOBじゃ」とお声をかけて頂けましたら、この上ない喜びであります。

来十五回外大能は十月三十五日(土)、河村能舞台で開催致します。今年は「花月」と「羽衣」の能をうつことになりました。一同精一杯奮闘するつもりでおりますので何をぞ宜しくご指助下さい。ぜひこの外大能の舞台において誠い、舞いに来て下されば幸いです。詳細につきましては、折々ご連絡申し上げますので、よろしくお願い致します。

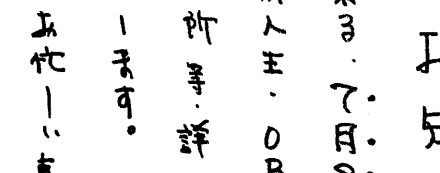
「能楽堂で逢いませう」。



「53年度OB会費」お願い致します。

昨年は皆様より多数OB会費をお送り下さいまして誠に有難うございました。お陰様にて、昨年57年度は潤滑に運ぶことができました。心より御礼申し上げます。

重ねまして、53年度OB会費、金六千円の皆様の御協力を心よりお願い致します。お手数とはおじますが、左記のところまでお送り頂けますれば幸いに存じます。



おめでとうございます！

昨年9月7日、橋本誠道・育子御夫妻に長女・沙柚里(さゆり)ちゃんが誕生されました。

又、今年早々、1月7日、中村泰さん(旧姓・中本さん、オーちゃOBだよりで、結婚されたことを紹介)に、長男、周(あまね)君が誕生されました。

心より御祝福申し上げます。

お知らせ

来る、7月8日(土)18時より、例年通り、新入生、OB、交歓コンパが催されます。

場所等、詳しい事は、判り次第、お知らせ致します。

お忙しい事と存じますが、是非とも御出席お願い致します。



よろしくお願いします。

3月10日に元気にOB会の仲間に入りました。社会と二ヶ月……。頑張っています。

53年度卒業
○市野浩三

○井上飯子

今後とも、よろしく願います。

第十五回 外大能

今年の土月で、第十五回を迎えるOB会。今回も先輩方が、誕生させてくださった外大能……。

是非とも、すばらしい大会であって欲しいと思います。この土の大能の、大まかな日番組を、左記にお知らせします。

日時、土月二十五日(土)
於、河村能舞台。

能楽、「花月」、「羽衣」
狂言、「鬮」、「船弁慶」、「朋」

尚、現役より、OBの方に、賛助金を頂きたい申し出を受けなどしています。

お忙しい事とは思いますが、役時代を思い出し、ご協力下さいますようお願い致します。

京都連盟自演会

6月26日(月)、京都学生能楽連盟主催、自演会が催されます。京外大からは、次の曲目をすることになってみり、現役達もハリキッています。

素囃子、「鶴亀」
仕舞、「屋嶋」「玉置」「松風」「班女」
「五ノ緒」「山姥」

以上。

於、京都観世会館

編集後記

「やっと出来た……。」という感じ。予定より一ヶ月も遅れ、やっと出来ました。

近藤先輩、大滝先輩、小澤さん、お忙しいなか、原稿を送って下さい、本当に有難うございました。そして、中村先輩、気持ちよくインタビュー(オーバーかな?)に応じて下さい、感激して居ます。皆様のお陰で、「OBだより」もどうやく出来ました。

心より、御礼申し上げます。

まだ、他の先輩方にも、御無理を言うことと思いますが、その時は、よろしくお願い致します。

今後とも、「OBだより」を、可愛いがって下さい。

森谷亘英

お願い

御移転、御出産、転勤、住所変更等ございましたら、御一報下さいますようお願い致します。